

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	L	数学	数学B	全	必修	2

講座のねらい

数学Bの数列分野とベクトル分野を学習します。数列分野では規則性をもって並んでいる数について考察し、一般項や和が求められるようにします。ベクトル分野では向きと方向をもったベクトルを学び、この道具を利用して図形の性質を解明します。

使用教材及び問題集

教科書：「高等学校 数学B」（啓林館）
 問題集：「基本と演習テーマ 数学Ⅱ＋B」（数研出版）

授業の内容と進め方

教科書の配列に従って授業を進めます。ノートは教科書用と問題集用を用意して下さい。ノートは毎時間の学習活動の記録として板書を書き写すだけでなく、計算の過程やその考え方、予習や復習で得た内容などをまとめ、後で見ても理解しやすいよう工夫して下さい。

講座の到達目標

数列分野では、等差数列、等比数列をはじめとして、いろいろな数列の一般項と和が求められるようにします。また、数学的帰納法を理解し、等式や不等式の証明に適用できることを目指します。ベクトル分野ではベクトルの概念を理解し、平面図形や空間図形の性質をベクトルで解析できることを目指します。

評価の観点・テスト・課題

定期考査を主として、それに加え授業態度、小テスト、課題考査、提出物などを総合的に判断します。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

第 1 章 数列

第 1 節 等差数列・等比数列

第 2 節 いろいろな数列

第 3 節 漸化式と数学的帰納法

2 学期 学習計画および学習内容

第 2 章 平面上のベクトル

第 1 節 ベクトルとその演算

第 2 節 ベクトルと図形

3 学期 学習計画および学習内容

第 3 章 空間座標とベクトル

第 1 節 空間のベクトル